

2 防災・安全

	タイトル	意見等
1	アルファ化米災害用備蓄	徳島市出身で他県で働いています。備蓄米が日本で話題になり数ヶ月経ちました。実家に帰った際に、アルファ化米の備蓄が賞味期限間近だったので食べて欲しいと言われたのですが、そういった製品を知らず食べたのですが、とても美味しかったと思いました。普通にはお湯で作るものなのですが、防災に知識としてインスタント麺などが時間をかけると水でも食べれるようになるなどが豆知識として広がりました。アルファ化米も同じく時間を使えば水でも食べれるように戻ります。 徳島の一部自治体では財政問題で防災備蓄がないというニュースを見ます。アルファ化米は馴染みの言葉で言えば糰になります。お米の増産なども言われている昨今ですので、備蓄米を一部アルファ化米製品変えて備蓄する習慣に変えてみてはどうでしょうか？
2	津波・高潮避難センター	徳島市出身で、他県で働いています。お盆に帰省し休みの間に高知まで足を伸ばしてみました。高知の海沿いの道は道以外がほぼ山になっており、こういうところで急に津波と言われたら山に登るしかないけれど、森林が茂っているし、その上急斜面で人が登れるようになっているかかわからないなと考えていました。海と山が近い高知の海沿いの街には津波避難センターがいくつか点在していたのが印象的でした。 徳島の比較的海近くの街では南海トラフ地震や高潮など、自治体で注意喚起があるのですが、車で避難することはNGとなっているにもかかわらず畑や住宅街のため高い建物がほぼなく、避難するには山に向かって藍住方面まで向かわなければならぬとなっています。 そういう安全な避難先が確保しにくい地域には津波避難センターのようなものがあるのもいいのかな？と少し思いました。
3	防衛省中国四国防衛局	○ 後藤田正純徳島県知事は防衛省中国四国防衛局を通じて海上自衛隊徳島航空基地に、哨戒機「P-1」・「P-3」・「SH-60k」、輸送機「C-130R」、救難飛行艇「US-2」、掃海機・輸送機「MCH-101」を配備ができるようにしなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は防衛省中国四国防衛局を通じて陸上自衛隊北徳島分屯地に、輸送ヘリコプター「CH-47JA」、テイルト・ローター機(V-22)が配備できるようにしなければならない。